



教育課程柔軟化サキドリ研究校

詫間中学校は令和8年度から、柔軟に教育課程を編成・実施する取組を行うことができる「教育課程柔軟化サキドリ研究校」となります。多様な個性や特性、背景を有する子供たちが、一人一人の可能性が輝く柔軟な教育課程編成を促進する目的です。

具体的には今までの50分授業を45分にし、そこで生まれた時間(5分×6=30分)を柔軟に活用できる時間とするものです。例えば、その時間にキュビナで基礎学力を固めることや、アントレナーシップ教育、探究活動、先生が研修をする時間など様々な活動が可能です。また、6校時と組み合わせることによって、ある程度まとまった時間として運用することもできます。そのために掃除の時間を朝の会のあとに変更いたします。

詫間中学校では、令和8年度から以下のような教育課程を実施します。

日 課	時 刻	分	月	火	水	木	金
	7:40~8:05	25	図書室利用可				
	8:10		登校完了				
学活	8:10~8:20	10	学級活動				
掃除	8:20~8:35	15					
1	8:45~9:30	45					
2	9:40~10:25	45					
3	10:35~11:20	45					
4	11:30~12:15	45					道
給食	12:15~12:50	35					
休憩	12:50~13:05	15					
5	13:10~13:55	45			学		
6	14:05~14:50	45	総合				
学活	14:55~15:10	15					
タイム	15:10~15:40	30					

1・2年生は以上の日課を、卒業式を終えた翌週の3月16日(月)からお試して実施します。